

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年6月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【陸側遮水壁ブライン送り側流量指示計(13BLK-H1)の故障について】 当直員が、免震重要棟集中監視室の監視盤に、陸側遮水壁ブライン送り側流量(13BLK-H1)の異常を示す警報の発生を確認。 現場確認の結果、ブライン送り流量指示値が安定していないこと、戻り流量指示値と差異があることを確認。 また、送り側流量指示値の出力信号を測定したところ、信号の不安定な状態が確認されたため、計器の故障と判断。 なお、漏えい等の異常は確認されず、送り流量指示計の単体故障であり、ブライントankのレベルを監視することで陸側遮水壁設備の運転に支障なし。 今後、当該送り側流量指示計の交換を実施。</p>	GⅢ	6月26日
2	<p>【コンクリートポンプ車のブランジャーポンプの動作不良について】 協力企業作業員が、コンクリートポンプ車定例点検において、ブランジャーポンプが動作しないことを確認。 調査の結果、ブランジャーポンプ起動操作時にエンジンが正常に動作することを確認したが、原因は特定できず。 なお、コンクリートポンプ車の外観点検においては、異常なしを確認。 また、コンクリートポンプ車については、他に2台あるため、万一の場合の燃料プールへの注水には問題なし。 今後、原因の特定および修理を実施。</p>	GⅢ	6月24日
3	<p>【登録センター駐車場における車両接触について】 協力企業作業員が、登録センターバス停前に一時的に停車し、駐車スペースを探すため約1m程度後退した際、後ろに停車していた構内巡回バスに接触。 原因は、後方の安全確認が不十分であったことによるもの。 なお、車両接触による人身被害および油漏れなし。 今後、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	6月28日